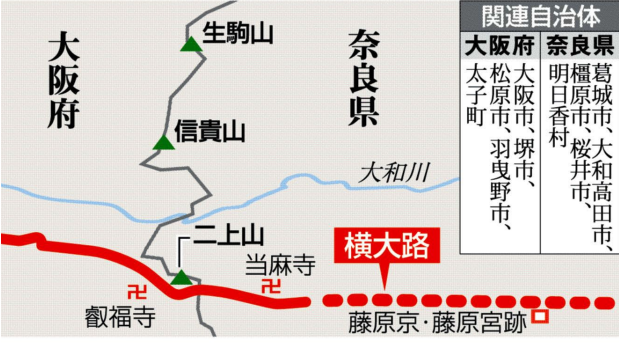




産業経済新聞(サンケイ)  
THE SANKEI SHIMBUN  
発行所 ©産業経済新聞大阪本社 2015  
〒556-8660 大阪市浪速区湊町2-1-57  
☎ 大阪(06)6633-1221(大代表)

紙面・記事へのご意見・お問い合わせ  
06-6633-9066 (平日9時~18時、土曜9時~17時、日祝日休み)  
o-dokusha@sankei.co.jp  
販売・配達に関するお問い合わせ  
06-6633-9357 (平日9時~19時、土日祝日9時~17時)  
http://o-sankei-hanbai.com/c/ (平日のみ)  
購読のお申し込み  
0120-34-3733 (平日9時~19時、土日祝日9時~17時)  
http://www.sankei.co.jp/reader

小さな工場には、夢がある。  
**光岡自動車**  
0120-65-0022



**関連自治体**  
大阪府 大阪市 堺市、  
松原市、羽曳野市、  
太子町  
奈良県 葛城市、大和高田市、  
橿原市、桜井市、  
明日香村

## 広域で守れ 景観条例 歩み一致

## 「関西力」本領



堺市と奈良県桜井市を結ぶ「竹内街道・横大路」沿道や周辺の10市町村が、同一の景観保護基準を定める広域条例の制定に乗り出す。竹内街道・横大路は飛鳥時代に整備された日本最古の「官道」で、遣隋使や留学僧が行き来したとされる。広域条例は河川の水質保全などで例があるが、古

堺市と奈良県桜井市を結ぶ「竹内街道・横大路」沿道や周辺の10市町村が、同一の景観保護基準を定める広域条例の制定に乗り出す。竹内街道・横大路は飛鳥時代に整備された日本最古の「官道」で、遣隋使や留学僧が行き来したとされる。広域条例は河川の水質保全などで例があるが、古

道を守る取り組みとしては全国初という。今年度中に素案をまとめる方針だ。竹内街道・横大路は約40キロ。推古21(613)年に整備されたと日本書紀に記述のある「大道」と重なる。大道は外交・通商の要所だった大阪・難波津と都が置かれた大和飛鳥をつないだとされる。現在は一部が国道166号として整備されている。

歴史的な景観が残るが、街道の沿道約3000メートルの地帯を「歴史環境促進区域」、その区域外で歴史的資産のある地域を「歴史環境形成区域」とし、それぞれで建築物の形状や色彩の指針などを定める方向だ。素案を取りまとめた後、既

## 古道守る初の取り組み

## 京都府立医大など

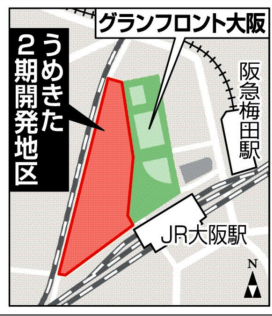
京都府立医大など関西4大学でつくる「関西西公立医科大学・医学部連合」が、東南アジアの医師らを受け入れて先端的な医療技術の研究を行う構想を検討していることが5日、分かった。拠点候補地はJR大阪駅北側の再開発地区「うめきた2期」などを念頭に置いている。京都府立医大の吉川敏二学長は「関西をアジアの医療の中心にしたい」としている。

ほかに連合に参加しているのは大阪市立大医学部▽奈良県立医大▽和歌山県立医大。将来的には多くの医大・医学部に枠組みを広げたいという。

構想では、ベトナムやタイ、マレーシアなどの東南アジアから、医師のほか看護師や検査技師といった医療従事者を受け入れ、研修を実施。各大学の関連病院などへ研修生を派遣し、現場で医療技術を指導する。吉川学長は「最先端の医療技術を持つ日本はアジアでリーダーシップを発揮す

べきだ」と強調。「治療だけでなく、心電図や胃カメラといった検査技術から電子カルテ、病院食まで、さまざまな分野でアジアの医療水準の向上に貢献できる」と話す。

平成26年10月にベトナムを視察した吉川学長は「高度な医療機器を備えた病院を視察した」と指摘。「病院の連携や医療機器の管理といった日本式の高品質な医療システムを導入する意義は大きい」としている。



## 「うめきた」候補に

# アジアの医療底上げ

## 研修拠点構想 4大学団結

拠点となる施設を置く候補地としては、JR大阪駅北側の再開発地区「うめきた2期」などを想定。吉川学長が理事長を務める「医療国際化推進機構」(神戸市)などが設置を計画している共同大学院と一体で施設を整備する可能性もあるという。「うめきた2期」の開発事業者はまだ決まっておらず、28年度以降に事業者を決めるコンペが実施される予定。